

特色ある授業 —工学女子に人気のおもしろ授業—



知能情報システムプログラム プログラミング実習 I

C言語プログラミング、オブジェクト指向プログラミング、LaTeXを用いたレポート作成などを通じて、情報工学を学ぶ上で必須となる知識・経験をここで身に付けます。プログラミングというのはパズルを解く作業のようなもので、実習中は様々な試行錯誤を重ねることになります。その後目的のプログラムが完成すると達成感を味わうことができます。



建築学プログラム 建築設計製図 II

学外の建築家2名 Benjamin Warner氏 (Director: Rogers Stirk Harbour + Partners: Asia, Director: Creative Designers International: Tokyo)、田覚治氏 (鹿島建設株式会社) を講師にむかえて、敷地に対する適切なコンセプトの形成、提案的な機能の設定、空間の獨創性、周辺環境との調和、人の行動のプログラム化と活動提案等、建築のデザインに必要な基礎的な設計方法を様々な実践的視点を取り込みながら学びます。



*Benjamin Warner氏の建築設計製図講習会での建築模型を利用した発表



機械システム工学プログラム 設計製図 I

様々な産業機械で用いられるウォームギア減速機の設計と製図を行います。設計では歯車、シャフト、軸受などの機械要素に働く力や各部の強度計算を行い、各自の考えに基づいた減速機を設計します。設計に基づき、組立図や部品図を作成し、各自のアイデアを形にしていきます。この体験を通じて、ものづくりに必要な設計・製図法の知識と技術を身に付けていきます。



設計した機械の組立図を製図します

化学システム工学プログラム 高分子化学実験



高分子化学実験では、高分子を作る基本的な方法や性質を調べる方法を実際に行うことで、授業で勉強したことをより深く理解することができます。液体の原料が重合反応により固体の高分子に変化する様子を目の当たりにすると、驚きとともに身の回りの高分子材料に一層興味が湧きます。作った高分子を揉んだりひっぱったりして感触を確かめることのできる面白い授業です。

協創経営プログラム キャリアデザイン・インターンシップ I

工学部入学直後に履修する本科目では、インターンシップを通じて社会における工学のあり方に気付くことで将来のキャリアを考え、何のために何をどのように学ぶべきかを自らデザインする力を修得します。当プログラム2年次以降の学習では、社会と協働して具体的な課題の解決を徐々に目指しますが、本科目はそのための最初の一步と位置付けています。



マネー研修挨拶も、まずは発声から!



製品の構造について説明を受ける



建設現場も巡回し、施工の実際を学びます



チームプレー研修 より早く、より高く

タイでの短期プログラム



G-DORMとは・・・
メコン地域の学生と学年縦断・分野横断・多国籍のチームを作り、新潟またはメコン地域でインターンシップを主としたグループ活動を行うもので、派遣学生として留学するだけでなく、新潟で受入留学生とともに活動することも可能な新しい留学交流プロジェクトです。

留学交流プロジェクト(G-DORM) 国際GWインターンシップ

国際GWインターンシップでは、メコン地域の学生とチームを作り、新潟地域企業と協働で実施する課題解決型のインターンシップに主体的に取り組むことで、実践的な国際力を養います。参加学生も「国際コミュニケーション力に加え、異文化・異分野に対する視野の広がりや適応力が身についた」と、自身の学びと成長を実感しています。学年・プログラムを問わずチャレンジできる、やりがいのある授業です。

留学中に異文化に触れることも大事です!

